

題材名	年 組 番
(中学校) 幼児と触れ合おう	氏名

幼児と触れ合う目的

- ・たくさんの幼児と触れ合い、接し方や遊び方を工夫しよう
- ・年齢による幼児の発達や生活の違いを学ぼう
- ・先生方が子どもたちに対して行っている配慮点を知ろう



幼児と触れ合うときのポイント

- ・目線の高さを合わせて話す。
- ・幼児のペースを大事にする。
- ・動作、話し方はゆっくりと。
- ・幼児を認める言葉をかける。
- ・表情豊かに接する。
- ・みんなが楽しく遊べるように心掛ける。

触れ合う時の注意事項

- ・活動しやすい服装にする。
- ・あいさつをきちんとする。
- ・言葉づかい、態度に注意する。
- ・幼児の心も体も傷付けないように十分気を付ける。
- ・実習先の先生の指示に従う。
- ・中学生で集まって私語をしない。
- ・実習で得た情報を外部にもらさない。

触れ合い例

- ・絵本の読み聞かせ
- ・砂遊び
- ・追いかけてっこ
- ・お絵かき
- ・粘土遊び
- ・ボール遊び
- ・おりがみ
- ・魚釣りゲーム



幼児は、絵本を読んでもらうことが好きです。市販されている絵本だけではなく、カタログ等の写真を切って厚紙に貼って、束ねて作った手作りの本なども好まれます！（例：車のカタログ）



題材名	年 組 番	15 問
(中学校) 幼児と触れ合おう	氏名	

★ 幼児と触れ合うときのポイント

- ・ 幼児の（ ）を大事にする。
- ・（ ）はゆっくりにし、忍耐強く付き合う。
- ・ 自己紹介をしたり、遊び方を説明したりするときは、（ ）やすい言葉で話す工夫をする。
- ・ 幼児を（ ）言葉をかける。
- ・（ ）豊かにジェスチャーも交えて接する。
- ・ みんなが（ ）遊べるように心掛ける。

★ マナーについて

マナーを守り、訪問先や招待する相手に迷惑が掛からないように気を付けましょう。

- ・ 訪問当日は自分の（ ）にも十分気を付ける。
- ・ 施設への行き帰りは、（ ）ルールを守る。
- ・ 施設での（ ）事は、必ず守る。
- ・ 施設の先生の（ ）に従う。
- ・ 元気よく（ ）をし、正しい（ ）を使う。
- ・ 指定された動きやすい（ ）をする。
- ・ 勝手な行動や（ ）な行為をしない。
- ・ 分からないことは、施設の（ ）に確認する。

★ 新聞を使って遊ぼう！

遊びの例をあげてみよう。

例) 新聞紙ボール

幼児と遊ぶ時は、十分な注意が必要です。その子がどのようなことに興味があり、どのようなことができるのか保護者に尋ねたり、本人と話したり、遊んでいる様子をよく見たりしてから接しましょう。自分の思い込みで接すると、幼児の思いがけない行動だけがにつながることもあるので、十分に注意しましょう。



題材名	年 組 番
(中学校) 幼児と触れ合おう	氏名

★ 幼児と触れ合って分かったことを、具体的にまとめましょう。

何歳の子どもたちと触れ合いましたか？ () 才児 () ぐみ
 子どもたちとの接し方で工夫したことはどんなことですか。具体的に書こう。
 ()

		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
遊びの種類と 遊び方	種類 (例) ボール						
	遊び方 (例) 転がす 投げる						
周りの人との 関わり	誰と (例) 一人で 友達と						
	状況 (例) 大人と一緒に にする						
ことばや態度・ 行動	ことば (例) 何でも「あ ～」という						
	態度・行動 (例) 指さし・ 説明している						

○遊んでいる時、私たちが気をつけないといけないと感じたことはどんな時でどんなことですか？

()

○保育施設は中学校と違って施設の面で配慮しているところはどんなところですか？

()

○先生方が子どもたちに配慮しているところはどんなことでしたか？

()

○一番印象に残ったことはどんなことですか？

()